

# Harmony

NO.222  
2020.1月号



関西ハーモニカ連盟 組織 2019年11月15日現在

会 長	仲村 眞	〒558-0054 大阪市住吉区帝塚山東 1-7-15 フォルム帝塚山 309号 TEL 06-6674-0152 FAX も同じ	
理 事 長	吹上晴彦	〒602-8488 京都市上京区真倉町 757-107 TEL 075-411-1531 FAX も同じ	
副理事長兼事業部長	梁木 進	〒599-8116 堺市東区野尻町 192-20 TEL 090-8655-6045 FAX 072-286-4890	
事業部長補佐	小川未佐子、鐘ヶ江義行、木ノ山洋子、源馬英人、富久鉄男、松本千佳子		
副理事長兼事務局長	村上博昭	〒630-0141 生駒市ひかりが丘 1-13-20 TEL 0743-79-9559 FAX も同じ	
事務局長補佐	角野まゆみ		
編 集 局 長	もり・けん	〒594-0041 和泉市いぶき野 4-1-4-209 TEL 0725-57-7235 FAX も同じ (会報の原稿は会報編集室まで)	
連盟会報編集室	(会報の原稿の送付先、会報誌に関する問い合わせ等) harmonica@cardandmedia.co.jp 〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F 関西ハーモニカ連盟事務室 TEL 06-6354-0323 FAX 06-6353-1393		
編集局長補佐	岩本洋之、竹内寿子		
研 修 部 長	小林由美子	〒662-0046 西宮市千歳町 7-42 TEL 0798-22-1844 FAX も同じ	
研修部長補佐	住田陽子、永野富康、西本豪介、丸山茂生		
組 織 部 長	梅田恒弘	〒611-0021 宇治市宇治塔川 3-11 TEL 0774-21-2373 FAX 0774-39-5506	
組織部長補佐	松本千佳子 (兼)		
会 計 部 長	柴田正之	〒654-0013 神戸市須磨区大手町 5-3-1 TEL 078-734-5157 FAX も同じ	
会計部長補佐	木ノ山洋子 (兼)		20人
理 事	青木鈴子、新井尚子、稲垣裕子、井上孝子、内田常雄、尾崎雄三、 小野浩子 (事業部長補佐)、金丸寿夫、喜多創平、木原淳、黒谷マス子、源馬恵子、 佐藤長、園真佳、高阪他美子、高山美千代、田口史朗、田口幸輝、谷口昌子、 伊達吉孝、中崎利枝子、中谷晃、中西富佐男、新山ミツ子、新田真理、服部恵美子、 羽原伸示、林和子、福島隆志、藤野つるみ、保理江元子、松岡郁子、松本忠義、 道下雅之、光野利一郎、渡辺晃志 (編集局 HP 担当)、和谷篤樹		37人
会 計 監 査	後藤貞男		
常 任 顧 問	(五十音順) 寺村安雄、村上浩一、吉村則次		3人
顧 問	(該当者なし)		
特 別 顧 問	(五十音順) 斎藤寿孝、十河陽一、徳永延生、水野隆元、森本恵夫、和谷泰扶		6人

2020年2月11日の定時総会にて新体制に変わります。

関西ハーモニカ連盟 ホームページ <http://harmonika-renmei.studio-web.net/>



入会のご案内 組織部長

入会金：1000円 (団体は1団体1律1000円)

年会費 (1月から12月)：

個人会員 5000円、地域外個人会員 5000円、準会員 (30歳未満の方) 1000円

団体会員 (5名以上の団体で1名につき) 1000円、賛助会員 10000円

郵便振替口座：00950-6-115527、加入者名：関西ハーモニカ連盟、通信欄に「入会申し込み」と記入してください。

◎入会申込書は必ず組織部へお送り下さい。

ハーモニカが好きな方なら、吹く方、吹かない方、上手な方、下手な方、上手になりたい方、ニュースだけほしい方等、どなたでも入会できます。



ドリミちゃん  
© 関西ハーモニカ連盟 2011

# CONTENTS

## 関西ハーモニカ連盟会報 ハーモニカ 第222号

(2020年1月号)

発行部数 500 毎年1、4、7、10月に発行 (送付はそれぞれ前月中下旬)

裏表紙の写真は松井正清さんのお孫さん松井拓人ちゃん 2歳半です。

関西ハーモニカ連盟 40周年御礼と50周年に向けてのお願い	理事長	吹上晴彦	2
関西ハーモニカ連盟 2020年度『定時総会』招集のご案内	事務局長	村上博昭	3
組織部・会計部からのお願い	組織部長 会計部長	丸山茂生 柴田正之	4
関西ハーモニカ連盟への入会 ご案内	会計部長 組織部長	柴田正之 丸山茂生	5
《個人会員》《準会員》《賛助会員》入会申込書	組織部		6
《団体・団体会員》申込書(新規・継続)	組織部		7
第13回西日本ハーモニカコンテストのお知らせ	コンテスト 実行委員長	梁木 進	8
第6回合宿交流会のお知らせ	活性化促進 委員長	小川未佐子	8
「第30回関西ハーモニカ祭り」を終えて	事業部	梁木 進	9
2019年度第3回研修会報告 「楽譜は音楽の設計図である」		源馬英人	12
2020年度 研修会のご案内	研修部長	小林由美子	14
関西ハーモニカ連盟研修会申込書	研修部		16
老人ホームでハーモニカ演奏		鐘ヶ江義行	17
ハーモニカカレンダー	編集局		18
教室だより ふれあいハーモニカ・島本		小林三岐子	20
教室だより ハーモニカアンサンブル生駒		高比良啓子	21
第四回はりま・ハーモニカ祭り		柴田三雄	22
「世界の国からこんにちは」で行進		吉村則次	23
行って！見て！聞いて！ Vol.15		岩本洋之	23
ハーモニカの出会い		松本孝司	24
村上博昭先生、関西テレビに		原 靖人	25
ハーモニカをポケットに、 下関～益田 180kmの旅		木原 淳	26
ハーモニカの効用、魅力を伝えた映画		寺村安雄	29
秋雑感(ハーモニカ・ラグビー)		松下 賢	30
連盟サイト閲覧手引きⅪ	HP 担当	渡辺晃志	31
れんめいひろば	編集局		32
会員異動のお知らせ	組織部		36
編集後記	編集局		37



# 関西ハーモニカ連盟創立 40 周年御礼と 50 周年に向けてのお願い

2020 年（令和 2 年）1 月

理事長 吹上晴彦

本連盟の40周年事業のすべてが、昨年11月10日の第4回研修会をもって終了いたしました。これも、ひとえに会員みなさまのご協力の賜物と、深く、深く、感謝いたします。

さて、今期は、役員改選期で引き続き私が理事長を拝命することになりました。理事長就任当初の取り組みは、組織改革と会員増強でした。理事長直轄のリフォーメーション委員会を設置して、300名前後だった会員数が現状1,000名前後になりました。

今期の取り組みは、50周年に向けて組織の若返り、80歳（肉体・精神年齢）を目安に各部局長役員等の交代や若い世代の会員増強です。

私宛に直接、理事の皆様から多くのご意見をいただきました。その中の一つに私が、深く共感を覚えた事柄があります。それは、「60歳前後、または、それより若い世代の方々のご意見を頂戴する」ことです。

これをもとに常任理事会において、承認いただきました理事長直轄の役職を設置いたします。それは、「理事長付特別補佐」、これは、義務を課することのない下記の3つのものです。

1. その地域において連盟からの問い合わせの窓口
2. 連盟事業（ハモ祭り等）の連絡窓口やお手伝い
3. 常任理事会や各部局への注文やアイデア提供の窓口

「理事長付特別補佐」にご応募いただける会員の方は、連盟会報編集室（関西ハーモニカ連盟事務局）まで、ご連絡お待ちいたします。

50周年に向けて会員の皆様とご一緒に歩みを進めたいと思います。

これからもさらなる、ご支援を賜り、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

## 事務局だより

### 2019年 第5回 常任理事会実施報告

日時 2019年9月9日（月） 午後6時より

場所 ふんふんさろん

- 議題
- ①事務局 教室一覧表について、役員異動について
  - ②事業部 第30回関西ハーモニカ祭りについて
  - ③組織部 会員動向について
  - ④研修部 研修会申し込み状況について
  - ⑤会計部 ハーモニカ祭り入金状況について

（事務局 角野まゆみ）

関西ハーモニカ連盟会員各位

## 関西ハーモニカ連盟 2020 年度『定時総会』招集のご案内

関西ハーモニカ連盟理事長 吹上晴彦

担当 事務局長 村上博昭

当連盟 2020 年度定時総会を下記の通り開催致しますので、万障繰り合わせの上、ご出席下さいませよう案内申し上げます。

1. 日時 定時総会 2020 年 2 月 11 日（月曜日・建国記念の日）午後 3 時開始
2. 場所 徐園（大阪市西区江戸堀 1-15-30 電話 06-6448-5263）
3. 議題

① 2019 年度事業報告の件

創立 40 周年記念スプリングコンサート、関西ハーモニカ祭り、  
研修会、創立 40 周年記念式典他

② 2019 年度収支決算報告書承認の件

③ 会長・理事（全員）・会計監査改選の件

④ 2020 年度事業計画承認の件

西日本ハーモニカコンテスト・合宿交流会、関西ハーモニカ祭り、研修会

⑤ 2020 年度予算案承認の件

◎議決権を有する会員で総会に欠席される方は、事前に事務局に異議の申し出がない限り、一切の議決権を理事長に委任したものとみなします。

◎団体会員は、原則として議決権のある「団体会員代表者」の出席をお願いします。

◎総会終了後、交流懇親会を同所で実施します。 会費 5,000 円（午後 5 時開始予定）

◎年会費及び懇親会費は同封の振込み用紙にてお支払いください。

◎出欠は、同封のハガキにて、12 月末日までにご返送ください。



- ・地下鉄四つ橋線肥後橋駅  
2 番出口より徒歩 1 分
- ・京阪電車 中之島線渡辺橋  
7 番出口より徒歩 5 分

\*お願い・年会費のお支払は、当会報に同封の振込み用紙にて 1 月 31 日までに送金願います。

（現金でのお支払は 受け付けていません。）

- ・「振込み忘れで退会扱いトラブル」等にならないようご協力をお願いします。
- ・止む得ない事情により当会を退会される方は、同封のハガキにてその旨連絡ください。
- ・2020 年入会として申し込まれて、既に 2020 年度会費を納入済みの方及び特別顧問の方は、同封の振込用紙を無視してください。

## 《組織部・会計部からのお願い》

新年度を迎えるにあたり、次の4点についてご協力をお願いいたします。

### 〔個人会員・準会員・賛助会員 登録（継続）〕

- ・継続者はこの会報に同封の葉書の継続に○をつけてご返送ください。
- ・新年度会費（個人：5,000円、準会員：1,000円、賛助会員：1団体当たり10,000円）を1月末日までに会計部へお振り込みください。  
一昨年から会費納入期限が1月末になりましたのでご協力ください。  
万一2月末日までに未納の時は、連盟規約第5条-6（会員資格の喪失）③により、不本意ながら退会扱いになりますのでご注意ください。

### 〔個人会員・準会員・賛助会員 登録（新規入会）〕

- ・6ページに掲載の「《個人会員》《準会員》《賛助会員》入会申込書」に必要事項をご記入の上、必ず組織部へご送付ください。
- ・入会金（1,000円）と年会費（個人：5,000円、準会員：1,000円、賛助会員：1団体当たり10,000円）は会計部へお振り込みください。

### 〔団体・団体会員 登録（継続）〕

- ・「団体会員」は前年度からの継続者をも含めて、年度毎に登録しなければなりません。  
7ページに掲載の「《団体・団体会員》申込書（新規・継続）」に団体会員氏名ほか必要事項をご記入の上、1月31日までに必ず組織部へご送付ください。
- ・年会費（団体会員1人につき1,000円）は1月31日までに会計部へお振り込みください。  
一昨年から会費納入期限が1月末になりましたのでご協力ください。  
万一2月末日までに未納の時は、連盟規約第5条-6（会員資格の喪失）③により、不本意ながら団体が退会扱いになりますのでご注意ください。

### 〔団体・団体会員 登録（新規入会）〕

- ・7ページに掲載の「《団体・団体会員》申込書（新規・継続）」に会員氏名ほか必要事項をご記入の上、必ず組織部へご送付ください。
- ・入会金（団体新規登録時のみ1,000円）と年会費（団体会員1人につき1,000円）は会計部へお振り込みください。

(組織部) 「個人会員」「準会員」「賛助会員」「団体・団体会員」申込書の送り先

〒666-0122 川西市東多田3-4-1-703 丸山茂生

(会計部) 「入会金」「年会費」の振込先

振替口座 番号 00950-6-115527 名義 関西ハーモニカ連盟

※ 組織部長 丸山茂生

会計部長 柴田正之

## 関西ハーモニカ連盟への入会 ご案内

《ハーモニカにご関心のある方ならだれでも・いつでも入会できます》

### 関西ハーモニカ連盟の主な活動

- ・ハーモニカコンサート（ハモ祭り）
- ・ハーモニカコンテストの開催
- ・ハーモニカ情報を満載した会報「ハーモニー」を年4回（1. 4. 7.10月）発行
- ・懇親会、研修会、研究会、合宿、各種交流会等の開催
- ・詳細は会報「ハーモニー」やホームページをご覧ください

### 《入会金と年会費》

- 入会金（個人・準会員）1,000円
- 〃（団体）1団体一律に初回のみ 1,000円
- 年会費（個人会員）5,000円
- 〃（準会員）1,000円 若手育成のため30歳未満の方に正会員並みの待遇をします。
  - 〃（団体会員）1名当たり 1,000円
  - 〃（賛助会員）1団体当たり 10,000円

### 《入会方法》

- ・6ページ、7ページに掲載の入会申込書に所定事項を記入し、入会金および会費の振込証（コピー）を添付して組織部へお申込みください。
- ・団体は5人以上でご加入ください。（個人会員・準会員の重複加入も認める。）
- ・会員名簿には、団体については「団体名」「代表者名」「住所」「電話番号」「会員の氏名」「人数」を公開します。

### 《入会申込書送付先》（FAX、E-mailでも可）

〒666-0122 川西市東多田3-4-1-703 丸山茂生  
 Tel/Fax 072-793-7164  
 E-mail maruy\_ma@ksh.biglobe.ne.jp

### 《入会金・年会費送金先》

下記の口座へ郵便振込みで送金をお願いします。

振替口座 番号 00950-6-115527 名義 関西ハーモニカ連盟

会計部長 柴田正之 Tel/Fax 078-734-5157  
 ※ 組織部長 丸山茂生 Tel/Fax 072-793-7164

※ 2020年2月11日の関西ハーモニカ連盟定時総会後の役職

関西ハーモニカ連盟

会長 仲村 眞 殿  
 理事長 吹上 晴彦 殿

《個人会員》《準会員》《賛助会員》 入会申込書

(上記、申込したい会員を○で囲む)

年 月 日

(ふりがな)		(性別)	男	女
氏名		準会員の方は年齢		歳
住所 (ふりがな)	〒 —			
	府・県	郡・市	町・村	
電話・FAX	-	-	FAX	-
携帯	-	-		
e-mail				
ホームページ				
《非公開事項》	番地・電話番号の公開を	①認める	②認めない	
ご入会の動機				
ご紹介者				
生年月日	T. S. H	年	月	日生 (ハーモニカ経験年数) 年
加入教室・演奏団体				
主にご使用のハーモニカ	複音	クロマチック	10ホール	合奏ハーモニカ ( )
加入他団体名(○をつけてください)	全日本ハーモニカ連盟、日本ハーモニカ芸術協会、F I H、N H C、 ハーモニカ振興会、その他( )			
(入会金・年会費 振込証のコピー) <b>貼 付</b>	(連盟への期待・要望など)			

関西ハ一モニカ連盟 会長 仲村 眞殿  
 理事長 吹上 晴彦殿

《団体・団体会員》 申 込 書 (新規・継続) 年 月 日  
 (新規か継続かを○で囲む)

団体名	(ふりがな)		
代表者名	(ふりがな)	性別	代表者は
		男 女	個人会員 団体会員 準会員
住所	〒 ー ー		
	府県		
電話・FAX	ー ー	FAX	
携帯・Email	ー ー	E-mail	

振込金額	入会金(初回のみ) 1,000円 / 年会費 円 / 合計 円		
団体人数	人		
(ふりがな) 会員氏名			
(欄が 足りなければ 別紙へ)			

(入会金・年会費 振込票のコピー)  
 貼 付

## 第13回西日本ハーモニカコンテストのお知らせ

West Japan Harmonica Contest 2020

応募期間  
4月1日～30日

## &lt;出場者募集について&gt;

第13回西日本ハーモニカコンテストは2020年8月23日(日)に堺市民芸術文化ホールに於いて実施されます。コンテストへの応募期間は4月1日～4月30日となっていますので応募要項に沿ってお申し込み下さい。応募要項/申込書はこの会報に同封しておりますのでご覧の上、奮ってご応募ください。

応募要項に関する疑問点等につきましては下記にお問い合わせ下さい。お問い合わせは郵便またはFAXに限らせて頂きます。

梁木 進 〒599-8116 堺市東区野尻町192-20  
FAX 072-286-4890

## &lt;決勝ライブ・入場整理券発売について&gt;

第13回西日本ハーモニカコンテストへの応募者から事前審査を経て選ばれた方々により決勝ライブが実施されます。コンテストの入場整理券を下記計画に沿って発売準備中です。

主 催：関西ハーモニカ連盟  
会 場：堺市民芸術文化ホール（フェニーチェ堺）  
堺市堺区翁橋町2-1-1（南海高野線 堺東駅から徒歩10分）  
日 時：2020年8月23日(日) 11:00開演  
入 場 券：2000円  
発売期間：2020年6月1日～7月31日（売切れ次第終了）  
申込方法：詳細は次号ハーモニカ 223号4月号に掲載します。

(コンテスト実行委員長 梁木 進)

## 第6回合宿交流会のお知らせ

2年に1回開催の合宿交流会について、下記の通りご案内します。

主 催：関西ハーモニカ連盟  
会 場：大阪市立青少年センター（ココプラザ）  
日 程：2020年9月12日～13日（土・日）  
内 容：詳細は次号ハーモニカ 223号4月号に掲載します

(活性化促進委員長 小川未佐子)

## 「第30回 関西ハーモニカ祭り」を終えて

第30回関西ハーモニカ祭りは、2019年10月19・20日の両日にわたり、長岡京記念文化会館で開催いたしました。前後を台風挟まれる天候でしたが、祭り当日は、雨のち曇り晴れの空模様でした。2日間の出演者はソロ61人、アンサンブルは56組となり、延べ14時間で、164曲が演奏されました。延出演者数は714名にのぼります。両日も演奏会はほぼスケジュール通りに進行し、無事に終了いたしました。

出演者の方々は、日頃の練習成果を遺憾なく発揮されたことと思います。朝の早い時間帯での演奏、終盤近くでの演奏された出演者の方々、そして最後まで演奏を聞いてくださった観客の

皆様へ厚くお礼申し上げます。後援・協賛頂いた全日本ハーモニカ連盟、日本ハーモニカ芸術協会、ハーモニカ振興会、㈱トンボ楽器製作所、鈴木楽器販売㈱大阪支店、㈱全音楽譜出版社の皆様にも感謝申し上げます。

今回のハーモニカ祭りは、30回目という節目の演奏会、さらに連盟創立40周年に当り、次のイベントをプログラム内に組み込みました。

19・20日に『あのころの歌』（40年前の歌、ハーモニカ祭り初期の歌、平成時代の歌）のコーナーを設けました。連盟が創立した昭和53、54年頃に流行していた「舟歌」「異邦人」等を演奏いただきました。また、ハーモニカ祭り初期の歌は、「シャンソン・ド・パリ」「タンゴ南部の郷愁」等を演奏いただきました。平成時代の歌としては「川の流れるように」「一円玉の旅がらす」「糸」「若い広場」「優しいあの子」等を集めて演奏いただきました。さらに本年は古関裕而生誕110年にあたり、古関裕而の歌コーナーを設けました。

20日には、世界ハーモニカ連盟日本支部主催ハーモニカコンテスト2019入賞者のコーナーを設け、岸元彩さん、小林希久子さんに見事な演奏を披露いただきました。

また、赤穂市内ジュニアアンサンブルのたかおハーモニーさん（9人）に演奏いただきました。さらにゲストコーナーを設けてBom x Boa 家族さん（4人）に演奏いただきました。

ご来場の皆様には、今回のイベントコーナーを十分に楽しんでいただけたものと確信しております。第31回関西ハーモニカ祭りは、2020年10月17・18日の両日に、神戸ファッション美術館（オルビスホール）で開催します。会員皆様の参加を期待いたします。

（事業部 梁木 進）

京 府 奈 高

ハーモニカ合奏を披露する出演者たち  
(長岡京市天神4丁目・長岡京記念文化会館)



**ハーモニカ 1000人の音色**  
長岡京で演奏会 歌謡曲やアニメなど

ハーモニカによる演奏「関西ハーモニカ祭り」が19日、長岡京市天神4丁目の長岡京記念文化会館であった。約千人の出演者の奏でる多彩な音色が来場者を楽しませた。今年で30回の節目を迎えた同祭りは、関西2府4県の愛好家ですくく「関西ハーモニカ連盟」が毎年会場を持ち回りで開催している。会員にとって1年間の集大成であるこの

日、計61組が出演し、懐かしの歌謡曲やアニメの名曲など幅広いジャンルで披露した。発表者は、長年の経験者から半年前に始めたという初心者までいて、独奏や合奏、ピアノ伴奏付きなどさまざまな形式で演奏。なめらかな音調から弾みのある音色が会場に響き渡り、観客の心を和ませていた。

20日(午前10時開演)も開催する。無料。  
(梶原連発)



ゲスト Bom × Boa 家族



アンサンブルコモード



丸山茂生さん



小野浩子さん



尼崎ハーモニカエコーズ



特別参加 たかおハーモニー (ジュニア・アンサンブル)



かいつぶりハーモニカクラブ



生駒ハーモニカ宇宙の会



ヤンタン狭山ハーモニカクラブ



ココプラザ公開レッスン教室

## 2019年度第3回研修会報告 講師：吹上晴彦先生 「楽譜は音楽の設計図である」



令和元年9月8日、関西ハーモニカ連盟主催の今年度第3回研修会が大阪の愛日会館で開催されました。今回の講師は本連盟理事長、吹上晴彦先生です。今や研修会の定例行事となった佐藤秀廊名曲シリーズの5回目で、今回のテーマは「さくらのワルツ（琴唄を主題とした変奏曲）」です。厳しい残暑の中、吹上先生は流れる汗を拭きながら登壇され、文字どおり熱い講義が幕を開けました。

吹上先生は最初に、佐藤秀廊作品としての「さくらのワルツ」の重要性について、「荒城の月（幻想的変奏曲）」や「出船夜想曲」と並ぶ大曲中の大曲であり、とりわけ分散和音の技法を最高度に凝縮した作品として傑出している、との評価を示されました。また、土台となった「さくら」という歌の歴史について、江戸時代から既に存在していたこの歌が、明治21年に東京音楽学校で箏曲用に編集され印刷された、という事実を紹介されました。

次に先生は、演奏者が楽譜に向き合う際の心得について、お話しをされました。その内容を筆者なりの言葉で簡略にまとめると——「建築は設計図という平面で立体をイメージする。音楽も紙面に書かれた楽譜から曲の世界全体を、すなわち平面から立体をイメージして作

り上げなければならない。楽譜は音楽の設計図なのであり、演奏者は楽譜を細部に至るまで精密に取り取り、そこに込められた作曲者や編曲者の意図を正しく理解しなければならない」ということです。これは、ご自身が一級建築士である吹上先生の感性が存分に活かされた洞察であり、受講者にとっては値千金の助言であると言えるでしょう。

続いて、講義は「さくらのワルツ」の演奏法の解説に移りました。受講者全員にハーモニカを演奏させながら進められた先生のご指導は、たいへん充実したものでした。限られた字数でそのすべてを伝えることは不可能ですが、要点の幾つかを以下に箇条書きしましょう。

- 「さくら」は元々、箏曲として作られた。ということは、曲の随所で琴の響きを想わせるような演奏が求められる、ということである。とりわけ、二つの旋律の呼応（コール・アンド・レスポンス）のような展開になっている箇所では、それを強く意識して演奏する必要がある。
- 曲は前奏、第1部、第2部、第3部、第4部という全5部構成になっており、各部は複雑な縦線で区別されている。
- 佐藤秀廊氏の最初の編曲楽譜と現楽譜との相違が、下記のように幾つかある。
  1. 当初は第4小節（第1頁最上段末）の後の小節線はなく、それに続く“631363136313”は16分音符ではなく8分音符だった。つまり、佐藤秀廊氏は第3小節から後の前奏部はカデンツァで演奏者の思いのままに吹くように考えていた。
  2. 第1・第2小節のオクターブ部“667”にベースは付いていなかった。

3. 第112小節の三度奏法“2-”はなかった。
  4. 第144・145・148・149小節（第4頁最上段及び次段）の分散和音の最後の“1”はなかった。
- 分散和音のパターンが多様である。第一部の序盤から第2部のクライマックスに移行するにつれ、高揚感を反映して次第に複雑に変化していく。演奏者は曲想に合わせて分散和音を的確に奏し別ける必要がある。
  - ワルツを機械的に均等な3拍子で演奏するのは間違い。ワルツを実際に踊る意識を持ち、2拍目を少し前に寄せながら“タン・タツ・タツ”という感じで軽やかに演奏することが大事である。また、3拍すべてを同じ強さで演奏するのではなく、強弱にメリハリを付けながら小さな3拍の集合を大きな1拍のように捉える、いわゆる「1拍取り」の感じで演奏すると効果的である。
  - 第1部の最後に配されたトリルの演奏法については、あまり長く延ばしすぎない方がよい。その前の「少しずつ遅めに」と指示された辺りから少しリタルダンドをかけながら、続くトリルで第1部を落ち着かせる感覚で演奏するとよい。
  - 第2部は「華麗に変奏的に花が咲き誇る感じ」と指示されているとおり、クライマックス部であるが、いきなり大きな音で演奏すると曲を壊してしまう。第1部を静かに終わらせているので、その音量を引き継いで静かに奏し

始め、次第に高揚させていくようにする。また、第64小節（第2頁第3段右端）の分散和音の最後の“1”は、印刷上の間違いで付けられたのではないかと推察される。

- 旋律の展開で、音が上昇していくときにはクレシェンドがかかり、下降していくときにはデクレシェンドがかかるのが原則である。
- 第84小節（第2頁第7段）から始まるオクターブ部は、各小節最初の音（歌の旋律音）を強調し、後は軽く演奏するように意識する。
- 元歌の「さくら」はわずか14小節という短いものだが、佐藤秀廊氏はこれを約160小節の大作に仕上げている。演奏者は、そこに込められた編曲者の意図をよく考え、各部の変化を効果的に表現しなければならない。

上記のような演奏法の具体的な指導に続いて、恒例の個人指導の時間となりました。今回は、内田常雄氏、東本洋一氏、源馬恵子氏の3名がそれぞれ熱の入った演奏を披露し、吹上先生から更により演奏に向けての有意義なご助言を受けました。

研修会の仕上げはもちろん、吹上先生による「さくらのワルツ」の模範演奏です。講義で指摘された一つ一つの注意を見事に実現した素晴らしい演奏に、受講者一同は感心し、大きな収穫を収めて今年度第3回研修会は幕を閉じました。（源馬英人）



## 2020年度 研修会のご案内

2020年度も下記の内容で研修会を実施いたしますので、奮ってご参加ください。

会 場：愛日会館

大阪市中央区本町 4-7-11

電話 06-6264-4100

研修時間：14:00～16:30（毎回）

参加費：会場にてお支払い下さい。

会員 1,500 円、非会員 2,500 円

人 数：80 名（先着順、予約が必要です）

申込先：西本豪介 FAX 06-6785-7775



### 第1回

<日 程> 5月31日（日）

<講 師> 水野隆元（複音ハーモニカ奏者）

<内 容> テーマ：「音のコントロール」

スタカート、スラー、クレッシェンドなど、楽譜によく出てくる指示を、簡単なフレーズを使って実際に音に現す体験をします。

<持参していただくハーモニカ> C、Am

<講師プロフィール>

複音ハーモニカを岩崎重昭氏に師事

音楽全般を甲賀一宏氏に師事

F.I.H. JAPAN（1991）、アジア・太平洋（台湾・1996）、世界大会（ドイツ・1997）、全てのコンテストにおいて複音ハーモニカソロ部門、第一位

現在、作曲家と共に、複音ハーモニカのオリジナル曲を残すことを目的に活動

日本ハーモニカ芸術協会理事、師範、複音ハーモニカコンクール審査員、グレード審査員、関西ハーモニカ連盟特別顧問、西日本ハーモニカ・コンテスト審査員、全日本ハーモニカ連盟理事、F.I.H. JAPAN、及び世界ハーモニカ・コンテスト審査員。

### 第2回

<日 程> 7月19日（日）

<講 師> 徳永延生、徳永有生

<内 容> テーマ：

1、クロマチックハーモニカの魅力

2、デュオの魅力

3、バスクロマチック魅力

今回はクロマチックハーモニカの演奏を聴いていただきながらその色々な奏法、テクニックをご紹介します。

いかに曲を歌うように、語るように、泣くように演奏するかの裏ワザを余すことなくご紹介！実際に体験していただきます。

音と音を歌うように紡いでいくベンド奏法、人間の歌声のような徳永式立体複合ビブラート、女性のため息のようなセクシーサウンドを奏でるサブトーン奏法、強烈なインパクトのグロー奏法、フラッター奏法、アコーディオンのような幅のある音を出すオクターブ奏法、クロマチックハーモニカでしか成しえないスライドグリッサンド奏法等々。

次にクロマチックハーモニカのデュオの魅力を実際の演奏を聴いていただき解説していきます。

アカペラの演奏あり、カラオケを使ってのジャズやオリジナルソングなども聴いていただきます。徳永延生と徳永有生の息の合った演奏をお楽しみください。

そして最近 SUZUKI 楽器から発売されたバスクロマチックハーモニカ S-48B のご紹介と実際の演奏を聴いていただきその超低音域の凄さ、そして今までのバスハーモニカでは成しえなかった滑らかなフレージングの魅力をご紹介します。そしてバスクロマチックハーモニカと64クロマチックハーモニカでのジャズライブをお楽しみください。

<持参していただくハーモニカ>

クロマチックハーモニカ、お持ちでない方

は複音ハーモニカC、C#

<徳永延生プロフィール>

1955年国際ハーモニカフェスティバル in 横浜でJAZZのガラコンサート日本代表。リー・オスカーやピート・ピダーソン、クロード・ガーデンと競演。各地でハーモニカ教室を開き、後進の指導に力を注ぐ。生徒の中から日本チャンピオンや世界大会のチャンピオンを多数排出。インターネットレッスン、全国各地で出張レッスンなども行い、クロマチックハーモニカの普及に力を入れている。2005年韓国でCDを発売。韓国EBS放送でのスタジオコンサートを行い、大きな反響を得ている。独自の音色・奏法を研究・考案し、超絶なテクニックを駆使した个性的でダイナミックかつ繊細なサウンドは「Tokunaga Sound」としてすでに確立されている。レパートリーは童謡からセミクラシック・ボサノバ・スタンダードジャズと幅広く、オリジナル曲も多数。

<徳永有生プロフィール>

1990年生まれ。父は世界的クロマチックハーモニカ奏者の徳永延生。それまで音楽や楽器を一切未経験であったが、2014年にIT企業を退職し、クロマチックハーモニカを学び始める。2015年より全国ライブ・コンサート等の演奏活動を開始、2016年6月には「F.I.H.ハーモニカコンテスト」にゲスト演奏者として出演。「Tokunaga Sound」を継承するドラマチックな音色は各方面で、大きな衝撃を与え続けている。

### 第3回

<日程> 11月8日(日)

<講師> 寺澤ひろみ(ハーモニカ奏者)

<内容> テーマ:「自分らしい演奏」ってなんだろう?

少しハーモニカのテクニックを習得してくると人前で吹きたくなりますね。熟練すると、さらに上を目指す方も多いと思います。ほかの方と同じ曲を吹いても自分だけの「オリジナリティー」を出すにはどうしたらいいか?

佐藤秀廊ハーモニカ独奏曲集第一集より「トロイカ」を題材に、自分らしい演奏とは何か、また、どうすれば自分らしさを出せるかを考えます。

<持参していただくハーモニカ>

21穴複音ハーモニカ Am 調

<講師プロフィール>

複音ハーモニカ奏者だった父の影響で明治大学ハーモニカソサエティに入部。父の急逝をきっかけに独学で複音ハーモニカを習得する。2001年ドイツ・トロッシンゲンでの「ワールドハーモニカフェスティバル2001」複音ハーモニカ独奏部門に初出場し優勝。これまで音楽のジャンルを問わずハーモニカの魅力を伝えるべく様々な楽器との共演を果たす。テレビ・ラジオにも多数出演し、映画・テレビドラマでのハーモニカ指導も務めている。日本ハーモニカ芸術協会 師範、全日本ハーモニカ連盟 常任理事。2018年より「F.I.H.Japanハーモニカコンテスト」にて史上初の女性審査員を務める。

- \* 定員を超えた場合は、参加をお断りしますので早めに申し込み願います。
- \* キャンセルされる場合は早目に連絡ください。当日のキャンセルについては、会費を頂戴しますのでご了承ください。
- \* 申し込みは、一枚の申込書で複数回の参加申し込みが可能です。  
(申込書は次のページ)

(研修部長 小林由美子)

関西八一七二カ連盟 研修会申込書(個人)

(会員番号) \_\_\_\_\_ (氏 名) \_\_\_\_\_

(連絡先電話) \_\_\_\_\_ ( ) \_\_\_\_\_

ご希望の回を○で囲んでください。(一度に複数回申込み可能です)

(第1回 第2回 第3回) 研修会に参加する。

関西八一七二カ連盟 研修会申込書(団体)

(団体番号) \_\_\_\_\_ (教室：サークル名) \_\_\_\_\_

(代表者名) \_\_\_\_\_

(連絡先電話) \_\_\_\_\_ ( ) \_\_\_\_\_

ご希望の回を○で囲んでください。(一度に複数回申込み可能です)

(第1回 第2回 第3回) 研修会に参加する。

(団体会員氏名欄) 参加者計 人

(団体会員氏名欄)	参加者計	人

## 老人ホームでハーモニカ演奏

鐘ヶ江義行

私は定年前に、介護保険運用パソコンシステムを構築し販売していた。退職後はホームヘルパーの講習を受けて、近くのS特別養護老人ホームにパート介護職員として働き始めた。数年でやめるつもりが、すでに10年を経過した。この10年間に続けているボランティア（レクレーションの一環）活動がある。それは施設利用者（要介護者）様へのハーモニカ演奏会である。要介護者様に、童謡等をハーモニカ伴奏で唄っていただくことである。この活動の思い出を記載する。

### 拙著ブログ「介護よろずつぶやき話 108 題」から抜粋

このような活動をしていると思わぬ光景が出現する。これが音楽効果と思うことがあった。1月、第1週目のハーモニカと一緒に唄おうを行なった時である。出だしの歌として、1月1日を唄った。「年の初めのためしとて、終わりのなき世のめでたさを……」1番、2番と唄ったのである。唄い終わったところ、まだ、誰かが唄っている。「年の初めのためしとて」「年の初めのためしとて」「年の初めのためしとて」と、同じフレーズを唄っているのである。入所者M（90才女性）さんだ。「わあ、すごい、Mさんが唄ってはる。」私は拍手しながら、Mさんへ近寄った。Mさんの顔は、いつもにこやかであるが、その時はさらに素晴らしい笑顔であった。Mさんは入浴へ移動のために、食堂で待機していたのであった。たまたま、ハーモニカと一緒に唄おうに遭遇したのであった。すると先ほどのハプニングになったのだ。本人よ



りもっと驚いたのは何と、私自身であった。私はMさんの食事全介助を行ったことがある。呑み込みのペースが落ちたり、居眠り気味になると、私は「もう、ごちそうさまですか？」と打診する。Mさんは、首を縦に、コックリされる。ごちそうさまの返事である。終始、無言の意思疎通である。このような食事介助であったので、私は3年ほどたっても、Mさんの肉声を聞いたことがなかったのだ。あのような大声！Mさんの声を初めて聞いたのだ。この時、私は歌の力はすごいと思った。

施設利用者様は、80、90、100歳の方々である。皆様は、身体に一部支障を持たれるが元気である。私はこの皆様をお世話しながら、皆様から元気を頂いている。私も皆様と同じ年まで生きられると思ひながら？その時分のハーモニカ演奏曲は何か、形態はどのようになっているのか、想像もつかない。





## ☆☆ ハーモニカ カレンダー ☆☆☆

2019年11月15日現在 関西ハーモニカ連盟 編集局



日 時	演奏会及び演奏者名(敬称は略)	会場・お問い合わせ先
<b>12月</b> 21日(土) 12:30～17:00	梁木進主催 複音ハーモニカ公開講座 (誰でも参加できます)	ココプラザ(大阪市立青少年センター) 101号室 1,000円【問】H企画梁木
12月22日(日) 12:00～15:00	梁木進主催 梁木ハーモニカ教室コンサート (クリスマス祝いを兼ねて)	大阪市西区 徐園 食事付 5,500円 【問】H企画梁木
12月23日(月)	連盟常任理事会	ふんふんさろん
<b>2020年</b>		
<b>1月</b> 4日(土)	SAKAE企画主催 岡直弥新年コンサート	寝屋川市 Arukas ホール 前売り 3,000円 【問】SAKAE企画 090-9545-4264
1月5日(日) 14:00～15:00	もり・けん 秋篠ニューイヤーコンサート 「日本の心を伝える童謡を歌いましょう」	奈良市 奈良ファミリー 6F 秋篠音楽堂ロビー 【問】秋篠音楽堂運営協議会 0742-35-7070
1月12日(日) 13:00～16:00	梁木進主催 ハデコンコンサート (福袋が当たる抽選会があります)【WEB】	ココプラザ(大阪市立青少年センター) 2F ココエクスプレス 1,000円 【問】H企画梁木
1月13日(月祝)	日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会主催 ハーモニカ講習会 講師:田邊峯光	大阪府中央区 愛日会館 有料 【問】村上博昭 0743-79-9559
1月19日(日)	梁木進主催 複音ハーモニカ公開講座 (誰でも参加できます)【WEB】	ココプラザ(大阪市立青少年センター) 101号室 1,000円【問】H企画梁木
1月25日(土)	あつぎハーモニカコンサート2020 岡直弥氏出演	神奈川県厚木市 厚木市文化会館 2,800円
1月27日(月)	連盟常任理事会	ふんふんさろん
<b>2月</b> 11日(火祝)	連盟定時総会	大阪市西区 徐園
2月24日(月)	連盟常任理事会	ふんふんさろん
<b>3月</b> 1日(日)	金岡公民館まつり 堺ハーモニカアンサンブル出演	堺市 金岡公民館 【問】吉村則次
3月8日(日) 13:00～17:00	木原淳主催 第16回ハーモニカの集い	宇治市 ふりーすぺーす宇治 入場無料、 出演 500円 【問】0774-23-6631 木原
3月14日(土) 10:00～	梅田教室主催 第12回梅田ハーモニカ教室演奏発表会	宇治市文化センター小ホール 入場無料【問】梅田恒弘 0774-21-2373 (090-5055-7237)
3月22日(日)	梁木進主催 ハーモニカ吹きまくり (誰でも参加できます)【WEB】	ふんふんさろん 参加 1,000円、聞くだけ無料 【問】H企画梁木

日 時	演奏会及び演奏者名(敬称は略)	会場・お問い合わせ先
4月12日(日) 13:00～16:00	ハーモニカ講習会 講師/主催:寺村安雄 多様な表現方法、循環呼吸法の習得実習 (コップ、ストロー、水は提供します)	大阪府中央区 愛日会館 2,000円 【問】寺村安雄
4月12日(日) 12:00～15:00	井上善日居&もり・けん 春爛漫コンサート 魅惑のクラシックギター&ハーモニカ	大阪府都島区 太閤園 6,500円(松花堂弁当コーヒー付き) 【問】もり・けんプランニング
4月27日(月)	連盟常任理事会	ふんふんさろん
4月27日(月)	日本ハーモニカ芸術協会総会&定期演奏会	東京都荒川区 日暮里サニーホール
5月25日(月)	連盟常任理事会	ふんふんさろん
5月31日(日) 14:00～16:30	連盟主催 第1回研修会 講師 水野隆元(P14参照)	大阪府中央区 愛日会館 有料
7月18日(土) 13:00～	愛川ハーモニカアンサンブルを迎える会主催 愛川ハーモニカアンサンブルINなら	秋篠音楽堂(奈良ファミリー6F) 前売り1,500円 当日2,000円 3/1から発売【問】青木鈴子 0742-45-2409
7月19日(日) 14:00～16:30	連盟主催 第2回研修会 講師 徳永延生、徳永有生 (P14 15参照)	大阪府中央区 愛日会館 有料
8月23日(日)	連盟主催 第13回西日本ハーモニカコンテスト (P8参照)	フェニールチェ堺(堺市民芸術文化ホール) 小ホール
9月12日(土) 13日(日)	連盟主催 第6回合宿交流会 (P8参照)	ココプラザ(大阪府立青少年センター)
10月4日(日)	堺市芸能百華 堺自由の泉大学クロマチックコースが出演	フェニールチェ堺大ホール
10月17日(土) 18日(日)	連盟主催 第31回関西ハーモニカ祭り	神戸市 神戸ファッション美術館オルビスホール
11月8日(日) 14:00～16:30	連盟主催 第3回研修会 講師 寺澤ひろみ(P15参照)	大阪府中央区 愛日会館 有料

過去のイベントはホームページの『会報バック No 目次』をご覧ください。

<http://harmonika-renmei.studio-web.net/>

【問】：問い合わせ先 【WEB】：WEBのカレンダーもご覧ください。

●問合せ先(順不同)

徳永延生……………06-6934-7266

事業部梁木進, H企画梁木 090-8655-6045 FAX 072-286-4890

ハモニ館 吹上晴彦……………090-8482-4806 FAX 075-411-1531

寺村安雄……………090-9092-8814 FAX 072-297-5737

吉村則次……………072-251-9398

もり・けんプランニング…090-1485-6877(東)

ふんふんさろん……………06-6352-8005 FAX 06-6353-1393





教室だよ!

## ふれあいハーモニカ・島本

所在地 三島郡島本町ふれあいセンター音楽室（練習場所）

三島郡島本町桜井3丁目4の1

指導者 小林三岐子（電話 075-961-6304）

練習日 水曜日（変則的、応問合せ）

会員数 16名（女性9名、男性7名）

年齢 50歳～80歳代



京都府に隣接する歴史に名高い天王山の麓、作曲家服部良一氏が車窓からのあまりの美しさに思い浮かんだメロディーを思わず弁当の包み紙に書き込んだとされる緑の美しい町です。あの「青山脈」の誕生秘話をご存じでしょうか？

ハーモニカとは全く無縁だった約15年前に社会福祉協議会のボランティアサークルとして、一人の女性の発案で産声を上げました。主に指導者のピアノ伴奏で単旋律を奏でるささやかなスタートでしたが、半年後には舞台上で発表しました。年を追うごとに第2、第3のグループが誕生し、それぞれ好みのスタイルで独立した運営をしてきました。少しずつアンサンブルも出来るように成長して、バス、コード奏者も複数存在し、町の年間行事や、いきいきサロン、幼稚園、福祉施設への定期訪問も増えて、現在はとても地域に喜ばれています。

最近は、出演するイベントには「ハーモニカを聞きに」とわざわざ足を運んでくださる方も増えました。50歳～80歳代と年齢幅もあり、ジャンルに拘わらず

ゼロからスタートしたメンバーも基本を大切に学んできて、楽譜も読み解けるようになりました。

昨年「チーム島本」として第1期、第3期の14名で合体して関西ハーモニカ祭りに挑戦を試みましたが、生憎の台風で中止となり、今年、長岡京市で再チャレンジ、大きなステージでの初体験を終えました。

向日市、長岡京市で開催される「西国街道ひな巡り」展示場での演奏と年末に指導者の他教室との合同クリスマスコンサートも恒例となりました。

ハーモニカの生演奏を聴いた事がない方々へも優しい音色をお届けし、地域貢献をできればと一同頑張っています。創立以来続けている人も入会間もない人もすぐその日から楽しい仲間です。それが今回改名した「ふれあいハーモニカ・島本」です。島本は小さな町ですが、どこからかハーモニカの音が聞こえる、そんな町であり続けたいと願っています。

（代表 小林三岐子）





教室だよ！

## ハーモニカアンサンブル生駒

所在地 生駒市辻町 238 生駒市立図書館

電話 0743-75-5000

指導者 村上博昭先生

練習日 毎週木曜日 9:30 ~ 14:30

会員数 24 名

年齢 60 ~ 80 歳



最初の一步は村上博昭先生の「ハーモニカ教室」です。あの頃は若かったけど、ほぼ全員が年金生活になりました。なんと 15 年前のことです。

この間、上達の遅かった者、マアマア上手くなった者、あっという間にお上手になった者、努力努力の初心者、みんな仲良く一塊です。

今年はハーモニカ祭りに向け、7 パートの「旧友」に挑戦しました。前歯が欠けた、ヘルペスが出来た、酸欠になって座り込んだ、音符の夢ばかり見る、などなど。苦労はお客様には見せられません。演奏を楽しんでいただきたい。私たちは風に揺れる柳のように、したたかに、爽やかに、練習を重ねました。令和元年の精一杯です。

ボランティア活動は年に 10 回程度。そのと

きの司会は輪番です。それぞれ個性あふれる名司会が見られます。「ハーモニカより、う・ま・い」と言う噂も。

12 月には「お楽しみ会」があります。自分たちで飾った舞台上、全員がソロを発表します。そしてその年に練習したアンサンブル曲を中心に、時間を忘れて吹きまわります。「ドナウ川のさざなみ」「川の流れのように」「フニクリフニクラ」「コンドルは飛んで行く」など、どの曲にも思い出があり、宝物です。

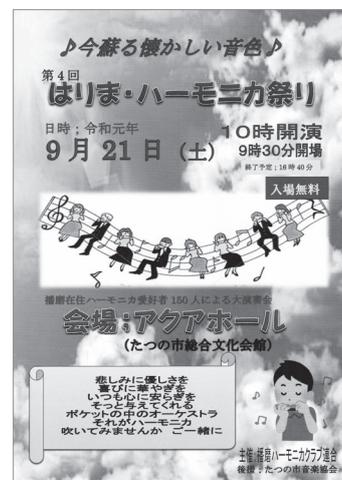
想像してみます。ハーモニカが吹けなくなっても、車椅子になっても、集まって、おしゃべりする姿を。

「アンサンブル大好き！この指とまれ！」(宮内和恵 記)

(代表 高比良啓子)



## 第四回 はりま・ハーモニカ祭り



お彼岸とは言えまだまだ厳しい残暑の続いた去る9月21日(土)、恒例となりました「はりま・ハーモニカ祭り」が『赤とんぼ』のふるさと兵庫県のたつの市の総合文化会館アクアホールで開催されました。

このホールは名曲『赤とんぼ』の作詞者三木露風の生家からほど近い揖保川の畔にあり、2001年に開設された素晴らしい音楽ホールです。

はりまの赤穂・相生・上郡・新宮・山崎・たつの・姫路など各地区に在住するハーモニカ愛好家約500名で構成する〈はりま連合〉から今年は延べ約200名が参加し、その練習の成果を遺憾なく発揮し、お互いの交流を深めました。第四回を迎えた今回の参加者は過去最高となると共に500名収容のホールもほぼ満席になる盛大な祭りになりました。



三木露風生家

本年度の実行委員長中道委員長の開会挨拶に続き、例年通りコンサートは午前と午後の二部構成で開催され、午前10時から午後4時半までソロ68名アンサンブル13グループの総勢81組が演奏しました。

順番待ちの舞台袖では“自信な〜い”と言いながらも舞台に出た途端、堂々と演奏される方、独特の様相で注目を浴びて演奏される方、演奏の合間にボーカルを入れられる方、プロ顔負けの高度な演奏をされる方など多彩なソロ演奏。アンサンブルでは“爺婆サークルで〜す”と言いながら演奏に入ると若者顔負けの実に力強い演奏をされるグループ、衣装を揃え日々の団結を感じるグループ、プロにも匹敵する素晴らしい演奏をされるグループなど多彩に及び、曲目は童謡唱歌・軍歌・懐メロ・フォーク・演歌・平成のヒット曲からハーモニカの編曲など実に多岐に渡り、観客を飽きさせない素晴らしいコンサートでした。

最後にはゲストとしてお招きした芸術協会準師範の小河由美様、連盟理事の尾崎雄三様の素晴らしい模範演奏を披露して頂き、観客が陶醉の中、本祭りの発起人である連盟理事の松本忠義先生から模範演奏と締めのお言葉を頂戴し“来年度はさらに上手に”との誓いの中で無事閉会となりました。(柴田三雄)

## 「世界の国からこんにちは」で行進 堺自由の泉大学クロマチック・ハーモニカ・コース

2019年10月2日に、堺市大仙公園で開催された堺市女性体育祭にて、堺自由の泉大学クロマチック・ハーモニカ・コース（当日参加者は、在籍者61名中28名）は、堺自由の泉大学の講座紹介パレードにて、2025年の大阪市での世界万博開催決定を記念して、「世界の国からこんにちは」（1970年の世界万博のテーマ音楽）を演奏して会場を一周しました。



ワイヤレスマイクを手持ちで使用。

3,000名という多くの体育祭参加者にクロマチック・ハーモニカを聞いていただいたことで、来年度（2020年度）のコースの受講者の増加が期待される。

（吉村則次）

### “行って！見て！聞いて！” Vol.15

#### 「未知との出会い」

子供の頃、偉い人の伝記に接する機会が誰にもあったと思います。貧しい家庭に生まれ、物心がついた頃に「未知のもの」に出会い、その「驚き」または「感動」を動機として新しい方向にのめり込み、遂には道を究める、というストーリーを覚えています。

ポーランド生まれの世界的ピアニストのクリスティアン・ツィメルマンの場合は少し違っていました。彼はポーランド南部ザブジェの貧しい工場労働者の家に生まれ育ったけれども、居住地区には常に音楽が有り大人達の様々な楽器によるアンサンブルに交じって最初は鍵盤ハーモニカのような楽器で音楽に親しんだという。

小学校で新しい友達が出来、美しく大きな

屋敷を訪れた時に「ピアノはどこ？」と尋ねたが、その屋敷には楽器らしきものは何もなく、ツィメルマンは初めて「世の中には音楽の無い家庭が存在する」ということを知りショックを受けたそうです。

この場合の「未知との出会い」は「有るはずの物が無い」という事実。

小さな彼は「世の中の多様性というもの」をそこでまた一つ知ったであろうことは間違いありません。

彼は、遂には自分でオーケストラを作ってしまうますが、物心のつかない頃から大人たちが持ち込む様々な楽器の音に囲まれ、その中に交じってアンサンブルからスタートしたことが大きく影響しているのでしょう。

（岩本洋之）

## 会員紹介コーナー

### ハーモニカの出会い

松本孝司

今回は「ゴンジー松本」の名前でハーモニカ祭に出演された「松本孝司さん」に寄稿と言う形で語って頂きました。

(編集室)



#### その1

ハーモニカは小学校の頃に音楽の時間に吹いていましたが、口に当てると音の位置も見えず、苦手でした。中学3年生のある日、家の隅に転がっていた弟のハーモニカを見つけました。何気なく手に取り、探り吹きで「港」を吹いてみたところ上手く吹けました。何度か練習して、ちゃんと吹けるようになるとうれしくなり、地域の会合で披露しました。皆さん大変喜んでくれたのを覚えています。

高校ではクラブ紹介で「リード部」というのがあり、歓迎演奏聞いて入部を決めました。パートはアルトホルンで丸太のように大きなハーモニカを初めて見、吹きましたが音は出ませんでした。楽譜も全部数字で書かれており、「なんのこっちゃ」でした。時々OBの方が来て、「荒城の月」などのソロを吹いてくれました。ベースをまねして入れて吹くとチャッチャッとベースを入れて吹けました。その時はC調のハーモニカでした。マイナーハーモニカは知りませんでした。Amを買い、練習しました。その頃OBと一緒に来ていたのが徳永延生さんでした。ソロを聞いてもらって、翌年の「西日本ホームミュージックコンテスト」に出ることを勧めてくれました。「青葉の笛幻想曲」で初挑戦して、3位を受賞しました。

文化祭では徳永さんのグループが演奏して1位になった曲「トロイカ変奏曲」をみんなで演奏しました。その時にクロマチックを教えても

らいました。卒業後はOBのグループにも入れていただき、数年間演奏をしました。深夜放送「ヤングリクエスト・スタジオ貸します」に応募したところ、出場できることになりました。本番前に司会のキダ・タローさんに「将来はプロになりたい」と話しました。本番の終わりに、たいそう褒めていただきましたが、「プロになろうとは思わずに今の仕事をがんばりなさい」と言ってくれました。そして今もその言葉を守って40数年、現在に至る次第です。

#### その2

プロになることはしっかりとあきらめ、自分の趣味と楽しむ毎日でした。

ある日、夕刊を見ていると、「関西ハーモニカポップス演奏会」のお知らせが小さく載っていました。心斎橋の「日立ホール 19:00」とありました。夜勤を変更して演奏会に行きました。演奏を聴いた後で、一緒に演奏したいと思い、練習日を聞いて会場に行きました。メンバーがずらりと揃い、圧倒されそうでした。

その中に、「西日本ホームミュージックコンテスト」で1位になられた吉森正隆さんがいらっしゃいました。コンテストのことをお話すると、吉森さんも私のことを覚えておられました。メンバーに加えていただき、「関西ハーモニカポップス」の一員となり練習することになりました。「関西ハーモニカポップス」の定期演奏会はもちろん、いろんなところで演奏する機会がありました。東京では佐秀会の佐藤秀廊先生の高弟と呼ばれる方々の演奏も聞くことが出来ました。また、ハーモニカ渡来85年祭が神戸で開催された時には 控室でお休みになっている佐藤秀廊先生に独奏曲集にサインをしていただき、私の宝物として今も大切にしています。

### その3

昭和 61 年に転勤が明け、尼崎に帰ってきましたが仕事も忙しくなり、「関西ハーモニカポップス」に戻ることもなく一人で楽しんでいました。そんな時、市報で尼崎市民祭り出演募集を見て応募すると出演が決まりました。平成 22 年第 40 回尼崎市民祭り出演から今まで、9 回連続で出演しています（平成 30 年度は尼崎城開城のため開催無し）。市民祭り出演はハーモニカをたくさんの方に聞いていただけるので自分でも大変励みになります。

話は戻りますが、「関西ハーモニカポップス」に入ってしばらくしたある日、西田幸司先生から電話がありました。ハーモニカの話ということでお会いしてお話をしました。私の演奏も聞いていただきました。

すると、分散和音をハーモニカをずらしながら吹いていることを指摘され、舌を動かして吹くことを教えていただきました。確かにハーモニカを動かして吹くと細かい分散和音は吹けま

せんでした。舌を動かすことで細かい音も出せるようになりました。これで自分自身の演奏も飛躍的に上達したように思います（あくまでも個人の感想です）。尼崎ハーモニカエコーズの前身の演奏会にも出演させていただいたこともありました。しかし、ご一緒に活動することは平成 30 年までありません。尼崎ハーモニカエコーズの練習日が市報に載っていました。すぐには行けませんでした。練習日にハーモニカを持って、連絡もせず突然行きました。たくさんの方がいて、一緒に練習に参加させていただきました。一人でする独奏も楽しいですが、みんなでする合奏も大変楽しいです。そして、ボランティア演奏や、連盟コンサートなどの出演がたくさんあり、非常に楽しい日々を過ごしています。

今までにいろんな出会いがありました。すべてが自分の大きな転機になっています。これからのあるでしょう。チャンスを逃さず、さらに前進していきたいです。

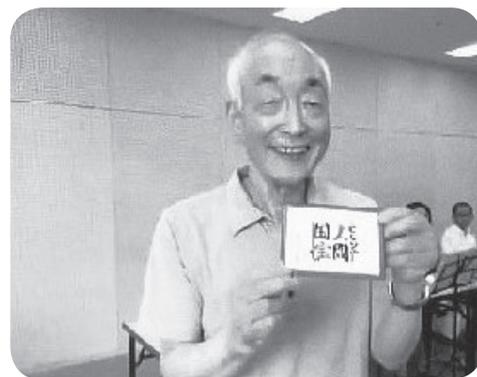
### 村上博昭先生、関西テレビに

令和元年8月27日に関西テレビの番組「よ〜いドン!」で、当連盟事務局長の村上博昭先生が「生駒ハーモニカクラブ 宇宙の会」の練習会場で、円広志さんのインタビューを受けられた。

その中で、ハーモニカについて、演奏の形はソロやアンサンブルなどがあることや、奏法については、単音・ベース・分散和音・マンドリン・バイオリンの各奏法で「さくら」を演奏し、音色の違いなどを紹介。また、村上先生オリジナルの尺八の音を模す『竹カバーハーモニカ』で「春の海」を演奏し、その音色を披露された。

最後に「生駒をハーモニカの街に」という夢や、「今後も、新たな奏法などハーモニカの無限の可能性に挑戦していきたい」と話され、『となりの人間国宝さん』に認定されました。

同席した「宇宙の会」はメンバーや練習風景が少し放送されラッキーです。また、どこかの番組がハーモニカを取上げるといいですね。(生駒ハーモニカ宇宙の会 原 靖人)



# ハーモニカをポケットに、下関～益田 180km の旅

木原 淳

ハーモニカをポケットに、山口県下関市から島根県益田市まで旅をしました。1日約30km歩いたり走ったりで2月16日から6日間、180kmの旅でした。コースは8年前に九州に向かう時通過した下関を起点に、響灘沿いに北上し、角島、向津具（むかつく）半島、青海島の美しい海岸を眺めながら維新の町萩を経て益田までと変化の多い旅でした。この旅での音楽関連やハーモニカを通じての人々との出会いの一部を紹介させていただきます。

## 1. 山口県民謡「男なら」

「男ならお槍担いでお中間となって、付いて行きたや下関…」で歌いされるのは、山口県民謡「男なら」である。そしてこの民謡の3番の歌詞に「…高杉晋作さんは男



図1：風の預言者「高杉晋作」像

の男じゃ傑（えらい）じゃないかいな・・・」とある。下関駅のすぐ近くの公園に立派な高杉晋作の彫刻像があった（図1）。この民謡をさぐり吹きをしながら市内を歩いているうちに、妙なことに気付いた。この冒頭の部分「男なら」が熊本県民謡の「おてもやん」にそっくりなのだ。偶然というにはあまりにもそっくりだ。これははっきり「男なら」が「おてもやん」を真似たのだなと思った。気になったので、後で少し調べてみた。「男なら」は1863年攘夷令が出されたときに、萩で女台場という土塁を築いた時に藩士の婦女子に歌われ始めたということだ。一方「おてもやん」は詩曲を作った永田イ

ネとおてもやんのモデルとなった富永チモの出会いが1891年頃と言われている。つまり「男なら」の方が「おてもやん」より、約30年先にできていたのである。芸子を指導していた永田イネが、幕末に萩で始まった歌を、幕末の志士たちの交流、西南戦争などを通じて耳にしていたかもしれないと考えるのは私の勝手な妄想であろうか。

## 2. 金子みすゞの町「仙崎」

山口県の日本海に面した長門市仙崎は、金子みすゞの出身地である。みすゞが世の中で知られるようになったのはそう古いことではないが、今や彼女の詩に魅せられた人は多い。いろんな作曲家が曲をつけている。

仙崎の町では、みすゞの詩に関係のある場所には説明板や詩が掲示されている。仙崎駅前から正面に北に延びる道は「みすゞ通り」と呼ばれ、記念館や墓がある。またこの通りの各家の前には思い思いの方法でみすゞの詩が表示されている（図2）。



図2：民家の前に、みすゞの詩「お仏壇」

さらに町を見下ろす高台の一画にはみすゞ公園がある、石に刻まれたみすゞの詩碑が沢山ある。この公園の入口には「わたしと小鳥とすずと」の大きな詩碑がある。この詩には中田喜直はじめ多くの作曲家が曲をつけていて、NHKみんなの歌バージョンは「ビリーブ」の作曲家、杉本竜一の曲によるものである。私が覚えているのは李政美によるもので、この碑の前で、さぐり吹きをする。仙崎の町はまさにみすゞの町である。（図3）



図3：「わたしと小鳥とすずと」の歌碑

### 3. 仙崎のもう一つの歌物語

高橋真梨子が歌った「for you」は歌詞の強烈さが印象的である。この曲の作詞は大津あきらである。大津あきらも仙崎の出身で、仙崎の県立水産高校から慶応に進学し、そこでつかこうへいに出会ったのが彼の運命を決めたと言われている。しかし、普通高校でなく水産高校からというハードルの高い進学を選択した彼が、自分自身で運命を切り開いたように思う。もし彼が船乗りになっていたら、多くの作品は生まれなかっただろう。



図4：「for you」の歌碑

大津あきらの作品歌碑は、「for you」の他に（図4）、中村雅俊が歌った「心の色」、徳永英明の「輝きながら」の歌碑も仙崎にある。

### 4. 海水魚が泳ぐ萩市の池

仙崎から東に一山超えれば維新の町、萩市である。萩市笠山のふもとの明神池（図5）はちょっと変わった池である。池であるのにイシダイやボラの海水魚が泳いでいる。池の底が外海に通じていて汽水湖となっているようだ。

この池の傍でハーモニカを吹くと、ボラが寄ってきた。ハーモニカにつられてではなく餌が欲しくてきたのだろうが、それはそれで逃げないだけましである。吹いたのはボラでなく「さ

より」という曲である。北原白秋の詩に團伊玖磨が曲をつけたもので、3番の詩は「サヨリのうちは、まみずかしおか・・・」とあり、サヨリは汽水域にもすむので、この池にいてもいいのが見当たらなかった。



図5：明神池でハーモニカを吹く

### 5. 演奏のお礼に回転焼

山口県北西部の滝部という小さな町でのことでした。やっとのことで見つけた食堂で食事を済ませ、レジで支払する時に店員が私のウェストバッグを見て「ハーモニカをなして（どうして）持ちよるん？」「時々ボランティアで吹くんですよ」「じゃあ吹いてーね」ということで、リクエスト曲を聞いて吹いた。聴衆は店員の他にもお客が二人とレジ横で回転焼を焼いている人の4人である。アンコールを終えて店を出る時、お礼にと回転焼をいただいた。演奏のお礼に回転焼をいただいたのは初めての経験だった。

ハーモニカをポケットに日本の沿岸を巡る“すごろくRun”を始めてもう14年目、走行距離約4000km、直線距離なら日本を往復したことになる。しかし沿岸の日本一周にはまだ半分程度でしかない。私は74才、残された時間は永くはない。また、始めた当時は一日50kmのペースが今は30kmに落ちてきている。日本一周を焦る気持ちもないではないが、それは義務でもないの、ハーモニカを通じて一人でも多くの人との出会いを楽しむことを忘れず、旅をしたいと思っている。

ザッツ・ハーモニカ

## ハーモニカの効用、魅力を伝えた映画

寺村安雄



### 映画 我が家の楽園 (*you can't take it with you*) お金を持ってあの世へは行けない

1938年 第11回アカデミー賞作品賞、監督賞 受賞作

米国コロンビア映画 フランク・キャプラ監督

これぞハーモニカ！ ハーモニカの効用・魅力を伝えた映画をご紹介します。

名誉や地位、お金などには無頓着で執着心がなく、楽天的な生き方をモットーとする老人（ヴァンダホフ）一家とその家族と対象的な金銭に貪欲で、軍需産業を独占し、さらに拡張しようとする大富豪（カービー）この二人の間で繰り広げられるストーリーのなかでヴァンダホフ老人が大富豪家（カービー）発する言葉が“you can't take it with you”である。しかしカービーは耳を傾けないが、終盤になって二人でハーモニカのデュオ演奏した時、カービーは初めて目覚めて改心していく2時間の感動ヒューマンドラマである。

軍需産業社長カービーは事業拡大のため土地買収するがヴァンダホフが立ち退かないため計

画が進行できない、そこでカービーは息子のトニー（副社長）に買収に同意するように画策するが、トニーの秘書アリスはヴァンダホフ一家の娘で、トニーとアリスは恋仲の関係である。

この二人の夜の密会中に子供達の音楽団と遭遇の場面もある。ヴァンダホフ一家はいつも陽気な人々が集まる場所である。ある日、カービー一家がそこへ訪問していた時、地下室にある花火が爆発し、その周辺に迷惑をかけたことで、そこに居合わせた両家族諸共一緒に留置場に放り込まれる。その中でヴァンダホフは軽快にハーモニカを吹き、留置場の中を陽気にさせる。

その後もハーモニカが登場する場面があり、ストーリーは続きますが、カービーに悪いことが起こり意気消沈してヴァンダホフを訪ねた



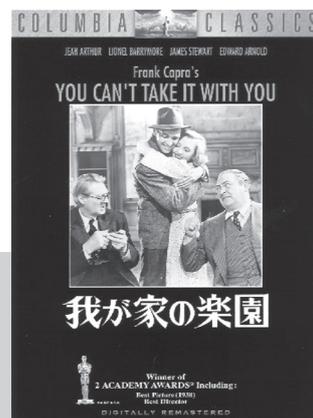
時、ハーモニカを二人で吹こうと勧められて吹き合っている時に人生の意義を見出し、出直すのです。この様にハーモニカが何度か脇役の道具として登場するが、ただ単なる脇役では無く、ハーモニカ音楽の真骨頂を示している映画だと思っています。この映画が作られたのはあの太平洋戦争の始まる3年前です。日本が戦争準備に精を出していた頃でしょう。アメリカの懐の深さが押し量られます。

今現代に立ち返ってみますと、年が明けた本年は21世紀になって早、20年になります。20年前の岩頭に立った時、これからの21世紀の時代は益々明るく、地球上に戦争がなく、どの国も手を携えて助け合う国際間が構築されていく明るい世界の実現を予想していましたが、さにあらず、全く逆の世界を作り出してしまったようです。

人間の営みは基本的にはこの映画の内容のように変わらないでしょうが、幸いにも現代の私益優先の行き過ぎた資本主義社会の反省から公益を重視した社会への転換の気運の動きが出てきたのも事実です。

話は映画に戻ります。この映画はフランス、イタリー映画と違ってアメリカ・コロンビア映画（フランク・キャプラ監督）です。ヴァンダホフが手放した家をカービーがお金を出して買戻して、目出度し目出度しのハッピーエンドで終わっています。これからの2020年代はこの映画のように今が分岐点で着実に明るい未来に向かっていくように思います。

「また会う日まで さようなら さようなら さようなら」淀川長治、水野晴郎に成り代わって記述しました。



編集室より：

寺村安雄様よりこの映画のDVDを編集室に提供していただきましたので、興味のある方は編集室へお申し出ください。

## 秋雑感（ハーモニカ・ラグビー）

垂水ハーモニカ友の会 松下 賢

毎回の拝読を楽しみにしております。最新号（221号）では北条鉄道の話と、モンゴル訪問記が印象に残っております。秋は、紅葉（旅行）、食欲、芸術、スポーツ等々、色々な冠のつく忙しい季節です。我々のハーモニカも芸術の一翼を担うジャンルとして連盟のハーモニカ祭りを始めとして、各グループによる様々な行事が実施されています。

他の自治体との比較資料は持ち合わせていないのですが、私の居住地神戸の垂水区も音楽にはかなり理解が深いようで、区役所主催のロビーコンサートが月1～2回、それに年2回垂水音楽協会主催の音楽祭が実施されています（春は区民の音楽界、秋は響けハーモニー）。勿論我々ハーモニカ友の会もその都度参加させてもらっています。

主体は各地域の合唱グループが日頃の練習成果を発表する場のようなのですが、楽器を使用するグループとしては、我々の他に大正琴、区内中学校の吹奏楽団、それと希少価値ありと思っておりますが垂水管弦楽団が出演しています。我々も毎年秋には10数年にわたって発表会を実施してきましたが、今秋は会場が改修工事の為に2月に順延されています。従って来年は発表会を2回開催することになるので準備や練習が大変です。

しかし何といたっても今秋のハイライトはラグビーのワールドカップだったように思います。17ヶ国から19チームが来日し、日本を含めて4組に分かれて対戦し、各組の上位2チーム計8チームによるトーナメントで優勝を決める制度でした。合計48試合（内3試合は台風の余波で中止）が日本全国12ヶ所の競技場で実施され、そのほとんどがテレビ中継されました。俄かファンの増加、想定以上の観客者数、テレビの視聴率増加等々、日本チームの大活躍も

あって興行としても大成功でした。

私も絶好の機会と思ったので、高額のチケットを購入して神戸での試合を1つだけ観戦しました（イングランド対アメリカ）。

試合もさることながら、欧米人の応援モードとか選手の国歌斉唱、観客席も含めた国歌の大合唱に感動しました。ただ歌詞の意味がわからないので、かなりのもどかしさを感じました。

そこで編集局へのお願いですが、来年は東京オリンピック開催の年でもありますし、金メダルをたくさん取りそうな国を数ヶ国選んで、それぞれの国歌を、数字譜によるメロディー、歌詞の原語、その歌詞の邦訳の3点セットで紹介する特集を検討していただけないでしょうか。そしてその際、今回ラグビーで優勝した南アフリカの国歌も含めていただくと大変有難いのですが。

もう一度ハーモニカに戻りますが、会報220号に興味深い話が記載されていました。私の提言1「50歳代の女性を大切に、若いものは諦めよう」です。タイトルは衝撃的ですが、主旨は成程と感心することばかりでした。殊にハーモニカで生計を立てられるかという論点が新鮮でした。私自身は中高年者の趣味という位置づけでした。今の高齢者は、童謡、懐メロ、演歌等を含めて昔を懐かしむ感情を楽しんでいる感じですが、グループサウンズ等のライブやスピード豊かな歌と踊りのコラボ、よさこい踊り等に親しんでいる今の若者たちが将来中高年になった時、どのような事に楽しみと懐かしさを感じるようになるのでしょうか。その頃、複音ハーモニカはどのような存在になっているのでしょうか。

## 連盟サイト閲覧手引き XI

### 閲覧の高速化（イライラのランキング（日経 PC21 から）

#### 2位 作業中に頻繁にフリーズする。

「作りかけのデータが消えてしまった。心配だがダメシダメシ使っている。」

前回、パソコンがフリーズした時に、まだマウスやキーボードが動く場合について解決法の一部を紹介しました。今回はマウスもキーボードも動かない時はどうするかを説明します。

#### 2：マウスやキーボードが操作できない場合

マウスやキーボードが動かない場合には、復帰が難しくなります。この場合は基本的にパソコンを強制終了しますが、その際には保存していないデータが消えてしまいます。文書や表計算ソフトなどでファイルを作成している場合は、こまめに保存するクセをつけましょう。「Office」などは自動バックアップ機能があるので、再起動後にある程度の復元が可能です。

##### 2-1：コネクタを確認する

マウスやキーボードの接続コネクタが外れかかっている可能性もあります。

コネクタの接続を確認するとともに、ケーブルが無理に曲がっていないかなども確認しましょう。

ワイヤレスのマウスやキーボードの場合には、電池切れも疑ってみます。電源の煩わしさはありませんが、充電式タイプではしっかりとフル充電されているか、乾電池を使用するタイプは電池が新しいかどうか確認します。電池切れは意外と多い原因のひとつです。

2.5GHzの小型無線式のものとはしっかりとレーザーが差し込まれているか確認します。

光学・レーザー読取式のもの、光沢のあるデスク上では動かないものがあるので、その時はマウス

※一般的なパソコンには自己修復機能が組み込まれているため、OSに何かの不具合があれば修復作業に入ります。もし、「修復しています」という表示が出た場合は、修復が完了するまでパソコンはそのままにしておきます。時間は1日程度かかることもあります。もし、1日を経過しても状態に改善が見られないときは、パソコンに異常がある可能性が高いので、専門家に相談しましょう。

次回は『イライラランキング3位 ネットになかなかつながらない・すぐ切れる・時間帯によって早くなったり遅くなったり・動画サイトは特に遅い。』について考えてみます。

パッドを使いましょう。

##### 2-2：強制終了する

マウスやキーボード、周辺機器などがしっかり接続されている場合には、強制終了してみましょう。マウスもキーボードも操作できないため、本体の電源ボタンを長押しします。

一定時間、電源ボタンを押していると終了します。また、リセットボタンのある機種では、リセットを試してみることも有効です。

電源ボタンでも終了できない場合には、最後の手段として電源ケーブルをコンセントから抜きます。パソコンは電気で動く機械ですから、電源が断たれると当然ながら終了します。

なお、ノートパソコンの場合は、電源ケーブルをコンセントから外しても内蔵バッテリーから電力が供給されているので、バッテリーも外しましょう。

##### 2-3：強制終了後、再起動しても頻繁にフリーズする場合

色々試みたが改善されないときは、下記をチェックしてみましょう。

ソフトウェアを最新にする	ドライバソフトを最新にする
ウイルスに感染していないか調べる	ハードディスクをデフラグする
電源コンセントをチェックする	OSを再インストールする

（編集局 HP 担当 渡辺晃志）



れんめいひろばでは、読者の皆様からのハーモニカに関する「お役立ち情報」の提供や「教えて欲しい事」や「トピックス」等の投稿を歓迎します。☆新たに「つぶやき」コーナーを設けます。日頃考えていること、皆さんに語りかけたい事などを簡潔にまとめてご寄稿下さい。☆投稿者氏名と希望するタイトルを付けてワード文書をEメールに添付して編集室へお送りください。但し原稿内容やページ数の都合で全て掲載されるとは限りません。

#### ◆大阪のおばちゃん（吉村則次）

大阪のハーモニカおばちゃんは、アメちゃんを持っている

大阪のハーモニカおばちゃんは、ウエットティッシュとドライバーを持っている

大阪のハーモニカおばちゃんは、たまあーにハーモニカを忘れて来る 知らんけど

#### ◆ハーモニカは、健康寿命を延ばす、か（吉村則次）

2019年10月6日、大阪のヤマハで、「楽器は、健康寿命を延ばす!」というテーマの有料の講演会及び演奏会があり、興味があるテーマなので、行って来ました。

講師は、脳医学の権威、東北大学加齢医学研究所教授で、関連の著書もある方、ピアノが趣味、スマート・エイジング研究の第一人者、瀧 靖之 教授。

あと一人はピアニストで、「生涯健康脳をつくる」の著者でもある、蔵島由貴氏。

音楽は、演奏することにおいても、聴くことにおいても、身体的にも、精神的にも、健康に役立つということは、私は認識しており、ハーモニカの話をするときには、この方向で話すこともありますので、この講演会は、興味を持って聞きました。私が考え、知っていることと同じ趣旨でした。

「ハーモニカは息を吸って音を出すので特に健康にいい」という方もままおられますが、これは、意識して、コントロールして、息を吸うことにあると思います。

音楽が健康にいい、楽器を演奏することは健康にいい、ということには、異論がありません。しかし、私は、楽器を演奏するということ、音楽を演奏することは、気持ちがいいし、人のできないことをやれるようになるので喜びを感じる、段階的に向上を感じることができることに対し喜びを感じる、人と接する機会を作っている、決まった時間に決まった場所に行くということによる緊張感等、肉体系よりもむしろ精神面での効果が大きいと思っています。

肉体的な効果として、一般的には、楽器を演奏するには必ず指先を使う、楽譜を見て音に置き換える、ということが言われますが、ハーモニカは、パン・フルート類とともに、指先を使わない極めて稀有な楽器です。（クロマチックは、スライド・ボタンを「押す・放す」の動きが必要ですから、あえていえば、これも脳にいいものと思います。）

#### ◆「題名のない音楽会」に再びハーモニカが（吉村則次）

2019年9月7日、ABCテレビで、寺澤ひろみ、山下伶、NATSUKO、KOHが熱演

非常に長く続いているABCテレビの番組「題名のない音楽会」に、24年ぶりにハーモニカが特集として戻って来た。

2019年9月7日土曜日午前6時、ABCテレビが「ハーモニカ女子たちの休日」というテーマで、複音ハーモニカの寺澤ひろみ、クロマチックの山下伶、ブルースハーブのNATSUKOとKOHの4人を登場させた。コマーシャルを含め28分強。



KOH テンホールズ

この番組が、ハーモニカを特集として採り上げてくれたのは、実に24年前の1995年10月8日、ハーモニカ渡来100周年記念以降。今回2回目と思う。

今回、どういう経緯で採り上げてくれたのか分かりませんが、こういう音楽の番組にハーモニカを採り上げてくれたのは、嬉しいことであった。

今回は、事務局長の村上博昭さんからの事前連絡により、見る事ができた。こういうことを、もっと広く、事前に連盟の会員に知らせる方法があればいいと思いますが。

さっそく、知り合いの高砂市のHさんから次の通りメールが入りました。

「ピアノを弾いている友人が、山下伶さんの演奏を聴き、とても感動されて、ぜひやってみたくて来られました。クロマチック・ハーモニカを至急お送りください。」

4人の演奏曲は、次の通りで、それぞれ、大したものだと思います。(写真参照)

いつか、テレビではなく、生で聞きたいという気持ちが起こりました。

- 4人全員で、『星に願いを』
- 山下 伶 荒井由実作曲『海を見ていた午後』
- NATSUOKO リトル・ウォルター作曲『ブルース・ウイズ・ア・フィーリング』
- KOH 原六朗作曲『お祭りマンボ』
- 寺澤ひろみ F.ソル作曲『モーツァルトの「魔笛」による変奏曲』

前回1995年のときは、司会、黛 敏郎(故人)、出演者は、東京都品川区亀井幼稚園、NHC サロンポップス(指揮、五十嵐良家、指揮者を始めメンバーの多くはこの世を去られている)、ノーブランド(鶴田亘弘さん、木村寛さん、渡辺章さん)、松田幸一、それに進行も受け持った崎元讓氏(ジェームス・ムーディ作曲「トレド」を、小林研一郎指揮、東京交響楽団の伴奏で演奏された)であった。

幸いVHSビデオテープに録ってあったので、再び見る事ができました。複製ご希望の方はお知らせください。

#### ◆南里沙さんがNHK-TVに(吉村則次)

当連盟の元会員の南里沙さんが、2019年8月17日土曜日NHK-TVの「思い出のメロディー」に出演した。

韓国の歌手のジェジュンさんが歌う「愛燦燦」のバックを務めた。

全国放映のNHK-TVであるし、演奏者もクローズアップだったし、楽器名も演奏者名も画面に表示されていたので、ハーモニカの普及発展のために、効果があったものと思う。(写真参照)



「星に願いを」を演奏  
左から、山下伶、寺澤ひろみ、NATSUKO、KOH



NATSUKO テンホールズ



寺澤ひろみ 復音ハーモニカ



山下伶 クロマチック・ハーモニカ



南里沙 ジェジュン歌の「愛燦燦」をクロマチック  
クハーモニカでバック

### ◆南里沙さん、岡直弥さんが新歌舞伎座で（吉村則次）

2019/9/1～19の19日間（26公演）に亘り、大阪上本町の新歌舞伎座での「三山ひろし特別公演」の日替わりゲストとして、南里沙さん（元当連盟会員）と岡直弥（当連盟会員）が、交互に出演され、ハーモニカ演奏をされた。（チラシの一部分及び南里沙さんのブログからの写真参照）

入場料1階席12,000円、2階席6,000円。

私は、9/12木曜日夜の部岡直弥さん出演、および9/17火曜日夜の部南里沙さん出演、に行きました。

19日間26公演に亘り、三山ひろしを目当てに来られ、ハーモニカに興味のないのにハーモニカを聞いていただいた方が26,000人もおられたこと、その意味は大きかったと思います。（座席数1,453ですが、仮に毎回平均1,000人が26公演に来られたとみて。）

このうち何人の方が、「ハーモニカを吹いてみる」という行動に移ってくれるでしょうか。楽しみです。

ハーモニカ演奏の内容は、スリー・マウンテン・バンドという7名の三山ひろしの専属バンドのバックのソロで、南国土佐を後にして（三山ひろしは高知県大豊町出身と聞く）と情熱大陸（岡直弥）、リベルタンゴ（南里沙）、三山ひろしの伴奏として、四万十川、赤とんぼ、叱られて、母に捧げるバラード、でした。クロマチック・ハーモニカの説明もありました。

ハーモニカを大きく扱ってくれたこと、この上ない喜びでした。（写真・録画・録音は禁止でした。）



岡直弥及び南里沙 三山ひろし特別公演  
2019/9/1～19 大阪新歌舞伎座チラシの一部分



南里沙 2019/9/17 三山ひろし特別公演  
大阪 新歌舞伎座 南里沙のブログより

### ◆ハーモニカが鳴るのは低気圧に関係がありそうだ（吉村則次）

本ハーモニカ 2019年7月号 p26 で、私は、ハーモニカはなぜ鳴るのかということ、全ての関西ハーモニカ連盟会員792名に問いましたが、解答を寄せられた方はありませんでした。

チコちゃんに聞いたら「ハーモニカの音が鳴る仕組みも知らずに、オレはハーモニカがうまいのだから、ポーッと生きてんじゃねーよ!」と叱られること確実です。

「鳴るように作られているから、鳴るのだ」と多くのお客さんはお考えのようです。あるいは、「そんなこと、文章だけで説明できることかよ」（図が必要だし、面と向かってハーモニカを見ながら説明しないと）ということが本音かも知れません。

次のような現象の原因が何であるかと考えると、ハーモニカのリードはなぜ鳴るのかというヒントになるのかなと思っています。

なぜ、飛行機は飛ぶのか。ローカル線の駅で、急行列車が通ると、押されるというより、引き込まれる感じがする。

各駅停車の「ひかり」が駅で止まっているとき、「のぞみ」が猛スピードで通り過ぎて行くと、車体は双方に向かって傾く。反対から来る新幹線とすれ違うときも同じ、外側ではなく、内側に傾く。

2018年9月4日の、あの台風（関空に行く橋に船がぶつかったもの）のとき、私の団地の、高層棟に挟まれた児童遊園地の砂場の砂がなくなった。同じとき、風が来た方向と反対側の屋根のスレートが剥がれてしまった。

ハーモニカのリードには、必ず「反り」（上げ身、オフセットともいう）があるという事実。

低気圧の場所があり、周りに高気圧があり、その差が大きいと台風になる。たつ巻を作ることもある。先日の台風19号で、多くの護岸が崩れて、川が「氾濫」しましたが、川の水が増してくると、堤防が押されて崩れるのみではなく、多くは先ず側面が「引き込まれて」「削られて」壊れている。

これらを考え併せると、次のように考えられ、リードが鳴るといふ仕組みが見つかりそうです。すなわち、

- ① 気体や液体は、血液も含めて、「動く」と圧力が低くなる。止まっているものは、動くものより圧力が高い。
- ② 高い気圧の気体、液体、血液も、必ず低い気圧の方向に流れる。その間に物体があると、その流れに「引かれる」。

#### ◆つづやき（梁木 進）

最近の演奏会を見ると残念な事に複音ハーモニカのソロ演奏者が少ない事です。アンサンブルは組数を見ても、人数を見てもソロの出演者よりはるかに多い。原因はおそらくソロを教える先生が少ないことが言えるでしょう。私の知る限り90%以上の教室はアンサンブルのみしか教えていないのではないのでしょうか。せっかく苦勞して準師範や師範を受かってソロ奏者として認められている先生方はもう少し頑張ってソロ奏者を育てて欲しいものです。ソロこそ佐藤秀廊先生が教える日本的奏法の理想です。

演奏会ではアンサンブルを吹くのが好きな人も多い（仕方がなくやっているかもしれないが）ので一概にアンサンブルは否定できない。しかし私が感じているのはアンサンブルを吹く人はソロが聞きたい人が多い事です。アンサンブルには出演するが、他の人のアンサンブルは聞かないでソロを聞きたい傾向があります。非常に矛盾したことですがアンサンブルは吹きたいけど聞きたくないという事でしょうか？ もちろん全部当てはまる事ではないがあくまでも私個人が感じたことです。反論の余地はあるでしょう。

演奏会会場に来て練習、練習で会場に入らない人が多い。舞台裏やリハーサル室には人があふれているのに観客席はがらんとしている。これでは演奏会と言えるのでしょうか。舞台上で一所懸命に演奏をしても聞いてくれる人が少ないのは悲しい事です。特に最後になるとほとんどの人が帰ってしまって、残っている人は運営委員のわずかな人だけです。

運営委員の一人として皆さんにお願いしたい。特に先生方にお願いしたい。練習は日頃の練習で頑張ってください、演奏会会場に来たら練習はやめましょうよ。会場内にあふれるほどの人がいると皆さんの演奏順番になると多くの人が聞いてくれるでしょう？

今のハモ祭りはただの演奏会です。ハーモニカ祭りだから演奏会以外、何か出来ないのでしょうか？

例えば、ワークショップ、バス・コードの講習会、飛び入りの吹きまくり会、ハーモニカ調律、不要になった新品のハーモニカ、又はハーモニカに関連 Goods、曲集、CD、DVD 等のバザーなどなど。皆さんのハーモニカ連盟ですので運営委委員だけに任せずに意見の発信もお願いします。いろいろな事をするには今の運営委員の数だけは足りません。皆さんのハーモニカ連盟ですし、素晴らしい意見と行動力のある方は名乗りでて私と一緒に頑張りませんか。

## 会員異動のお知らせ

2019. 11. 30現在

組 織 部 長

当連盟では名簿を公開していますが、本人の申し出があれば個人情報(住所・電話番号等)を非公開に出来ることが、2004.7.12の常任理事会で決議されました。また、2014.8.28常任理事会で、会員異動のお知らせの住所表示は市区名までにすると決まりました。会報221号(2019年10月号)でお知らせ以降の会員異動は、次の通りです。(敬称略)

### (個人会員入会)

会員番号	氏 名	〒	住 所	受付日
717	渡辺忠夫	571-	門真市	2019. 10. 28
718	羽畑久美子		(非公開)	2019. 11. 11
719	泉谷宇多子		(非公開)	2019. 11. 13
720	大八木 修	615-	京都市西京区	2019. 11. 18

### (団体入会)

団体番号	団 体 名	会員数	代 表 者
	無し		

### (2019年度：団体会員登録)

団体番号	団 体 名	代 表 者	会員数	受付日
81	ココプラザ公開レッスン教室	小野浩子	+1=32	2019. 08. 21
84	おの・協同学苑アンサンブル	高阪他美子	+1=9	2019. 08. 22
91	ハーモニカアンサンブルゆう・もあ〜ず	阿部憲康	+2=17	2019. 08. 23
32	ハーモニカサロン御影	松原弘司	+1=6	2019. 08. 23
15	生駒ハーモニカ宇宙の会	福留康子	+1=17	2019. 05. 29
	合 計		614	

### (団体名変更)

団体番号	(新) 団 体 名	(旧) 団 体 名	受付日
	無し		

### (団体代表者変更)

団体番号	団 体 名	(新) 代表者名	(旧) 代表者名
	無し		

### (住所・☎番号等の変更・訂正)

個人番号	氏 名	転居に伴う住所・電話番号の変更	
513	十河陽一	〒569-0086 高槻市松原町3-2	☎072-658-2245 fax072-655-3996

### (個人退会)

個人番号	氏 名	理 由	受付日
	無し		

### (団体退会)

団体番号	団 体 名	代 表 者	受付日
	無し		

2019. 11. 30現在の個人・地域外個人・準・賛助・特別の合計228名、団体会員は614名(52団体)です。

お願い；個人会員の入会・退会、団体会員の入会、住所・住居表示・電話番号・市外局番等  
名簿記載事項の変更は必ず組織部へお知らせ下さい。

《組織部からのお知らせ》 2020年度から組織部長が変わりました。  
2019.12.31をもって梅田恒弘は組織部長を退任し常任顧問に就任、後任に常任理事：丸山茂生が就任しました。

■遅ればせながら LINE に挑戦しました。情報交換の即応性・柔軟性に目からうろこです。連盟サイトの現状を前世紀の異物と感じて、サイト管理には SNS の精通が不可欠と思うこの頃です。(渡辺晃志)

■この度、編集のお手伝いをさせて頂くこととなりました。編集局での打ち合わせは全く分からないことだらけ。先行き不安ですが、小さな目を大きく見開いて誤字、脱字などを見誤ることのないよう緊張感を持って仕事をしていきたいと思えます。(西尾好美)

■容量と要領。原稿締切り日前後は編集室の PC はメールラッシュ。原稿や写真の差し替え依頼に対応するだけでいっぱい。要領が悪くてデータ処理が追いつかず、容量の不足が原因でしょうか、送信いただいた添付資料を受信できないことがあり、ご迷惑をおかけしてしまいました。(竹内寿子)

■今号から会報が A4 サイズになりました。その反響が気になる所です。「字が大きくなった

ので今迄より多くの記事を読みました。」との声を聞くことが出来れば嬉しいのですが。編集局にはホームページによる情報発信の任務もあります。ただ、「連盟会員にならなくてもホームページで情報を得られる」という理由で会員になっていただけない方がおられるのは誠に残念です。この点に関するご意見もいただければ幸いです。(岩本洋之)

■吉村編集局長の下、補佐として会報に携わった 175 号 2008 年 4 月号から 2 年後、編集局長として 183 号 2010 年 4 月号を作り、今回の 222 号 2020 年 1 月号で丸 10 年。就任後「会報」というタイトルを「ハーモニー」に、今回から「Harmony」に。そして細かい字が読みにくくなった会員のために判型を大きく A4 に、表紙をカラーにしました。会報編集に携わってあっという間に 12 年になります。これからも皆さんに喜んでいただける会報作りをしてまいります。今後ともよろしく願いいたします。

(もり・けん)

リニューアルした会報、いかがですか？皆様のご感想、ご意見を聞かせてください。今後も読みやすい会報をめざします。 編集局一同

次号  
締切日

次号 第223号 (2020年4月号) の  
原稿締切りは **2月15日** (土)、会報編集室必着でお願いいたします。  
同封物締切りは 3月5日 (木) 発行は3月中下旬予定。

## 関西ハーモニカ連盟 会報 第222号 (2020年1月号)

発行人 吹上 晴彦

編集人 もり・けん

発行所 関西ハーモニカ連盟会報編集室

〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F

TEL 06-6354-0323 FAX 06-6353-1393

e-mail : harmonica@cardandmedia.co.jp

印刷・製本 株式会社カード & メディア





KANSAI Harmonica ASSOCIATION